

質問回答書

契約番号 _____

件 名 令和6年度 急増要因出現率調査委託 _____

質 問	回 答
<p>本件は令和2年度急増要因出現率調査報告書にまとめられている内容を基に行う業務という認識ですが、下記の内容は令和6年度業務において新規に実施する内容という理解でよいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none">・「近年の集合住宅の購入層の属性等について既存データ・文献等から情報を収集し、資料として整理します。」・「市と相談・協議の上、市内で今後予定されている特定の新規開発案件等に関する出現率の個別検討や特定エリアの児童数の将来予想などを市が検討するために参考となる資料・情報について収集します。」・「既存の物件のうち、過去に設定されていた出現率の値との乖離が特に大きい物件を特定し、その物件の特性について、個別・詳細に分析し、出現率タイプ分類への反映方法について検討します。」・「20年目以降の0歳児の出現率の設定を行い、横浜市将来人口推計の期間に合わせて、より長期間での出現率設定を行います。」	<p>ご認識の通りです。</p> <p>出現率の設定については、令和2年度急増要因出現率調査で20年目までの出現率を設定しています。本件委託においては、その内容の検証・見直しを行うとともに、その期間を横浜市将来人口推計の期間に合わせてこれまでよりも長期で設定するものです。</p>
<p>出現率の個別検討や参考となる資料・情報の収集について、検討方法や収集方法については貴市による指定ではなく受注者の提案をもとにした受発注者間での協議により決定する、という理解でよいでしょうか。</p>	<p>ご認識の通りです。</p>

<p>タイプ分類の細分化設定方法や、個別物件による出現率タイプ分類への反映方法については、貴市による指定ではなく受注者の提案をもとにした受発注者間での協議により決定する、という理解でよいでしょうか。</p>	<p>本件委託においては、出現率に関するタイプ分類を、令和2年度急増要因出現率調査よりも細かくし、少なくとも「行政区ごと」に設定することを想定していますが、最終的には、ご認識の通り、受託者による提案をもとにした受発注者間の協議により決定するものとします。</p>
---	---